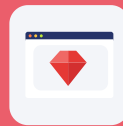


Webアプリ開発コース初級編

WEBサイトとミニアプリを作れるようになろう



ホーム > 初級編 > コーディングのスピードを上げるための便利なEmmet機能を覚えよう

コーディング練習編

DAY 5 ゼロからサイトを作ってみよう① 



DAY 6 ゼロからサイトを作ってみよう② 



DAY 7 ゼロからサイトを作ってみよう③ 



DAY 8 HTML/CSSコーディング復習 



DAY 9 コーディングのスピードを上げるための便利なEmmet機能を覚えよう



DAY 10 コーディングのスピードを上げるためのスニペットを作ろう 



他のレッスンを確認する

DAY 9



レッスン完了 ¥1,000

コーディングのスピードを上げるための便利なEmmet機能を覚えよう

今回はコーディングのスピードを上げるための便利なEmmet機能を紹介していきます。

実はこれまでのデイトラのライブコーディング動画では、Emmetやショートカットキーの使用は必要最低限で解説してきました。

コーディングが早い人は少しでも業務を効率化するため、ありとあらゆるEmmetやショートカットキーを駆使して作業しています。どれもほんの数秒程度の効果しかありませんが、その積み重ねで最終的には多くの時間を削減できるようになります。ぜひ挑戦して爆速でコーディングしましょう！



emmet1_準備

01:57

TIPS

01 【Emmet】「略語の辞典」HTML 基本編

✓ 動画目次

- ✓ 0:00 ~ はじめに
- ✓ 1:00 ~ 要素
- ✓ 1:52 ~ idおよびclass属性
- ✓ 4:03 ~ 入れ子
- ✓ 5:47 ~ 隣接
- ✓ 7:48 ~ 繰り返し
- ✓ 10:23 ~ 要素の省略



emmet2_html基本

12:32

✓ コメントアウトのショートカットキー

この先の動画でテキストをコメントアウトするショートカットを使用していますが、Macの方は「cmd + /」Windowsの方は「Ctrl + /」でコメントアウトの操作ができます。

✓ Emmetチートシートはこちら

Cheat Sheet

まずはHTMLの基本のEmmetを見ていきましょう。

HTMLのEmmetでは「要素」「idおよびclass属性」「入れ子」「隣接」「繰り返し」の組み合わせを使いこなせれば、まずは問題ありません！

要素

HTML

```
div → <div></div>
h2 → <h2></h2>
```

id属性およびclass属性

HTML

```
div#idName → <div id="idName">
div.className → <div class="className">
```

入れ子

HTML

```
ul>li  
↓  
<ul>  
  <li></li>  
</ul>
```

隣接

HTML

```
header+main+footer  
↓  
<header></header>  
<main></main>  
<footer></footer>
```

繰り返し

HTML

```
ul>li*3  
↓  
<ul>  
  <li></li>  
  <li></li>  
  <li></li>  
</ul>
```

次のセクションに進む

02. 【Emmet略語の展開】HTML応用編

✓ 動画目次

- ✓ 0:00 ~ 上の階層に戻る
- ✓ 2:40 ~ グループینگ
- ✓ 5:50 ~ 属性
- ✓ 9:10 ~ テキスト
- ✓ 9:53 ~ 連番
- ✓ 12:35 ~ 閉じタグにコメントアウトの自動挿入
- ✓ 14:28 ~ HTMLの型を展開



emmet3_html応用

次にHTMLの応用編のEmmetを見ていきましょう。

「上階層に戻る」「グルーピング」「属性」「テキスト」「連番」「閉じタグにコメントアウトの自動挿入」「HTMLの型を展開」を使って、より効率的にEmmetを使ってみましょう！

上階層に戻る

HTML

```
ul>li^p
↓
<ul>
  <li></li>
</ul>
<p></p>
```

繰り返し

HTML

```
dl>(dt+dd)*3
↓
<dl>
  <dt></dt>
  <dd></dd>
  <dt></dt>
  <dd></dd>
  <dt></dt>
  <dd></dd>
</dl>
```

HTML

```
img[alt="altName"]  
↓  
<img src="" alt="altName">
```

HTML

```
input:email  
↓  
<input type="email" name="" id="">
```

テキスト

HTML

```
p{テキスト}  
↓  
<p>テキスト</p>
```

連番

HTML

```
section.section$*3  
↓  
<section class="section1"></section>  
<section class="section2"></section>  
<section class="section3"></section>
```

コメントアウトの自動挿入

HTML

```
div.className|c  
↓  
<div class="className"></div>  
<!-- /.className -->
```

HTMLの型を展開

HTML

```
!  
↓  
<!DOCTYPE html>  
<html lang="en">  
<head>  
  <meta charset="UTF-8">  
  <meta name="viewport" content="width=device-width, initial-scale=1.0">  
  <title>Document</title>  
</head>  
<body>  
  
</body>  
</html>
```

✓ 無理にEmmetにこだわらなくてもOK

展開したいHTMLが複雑な場合、Emmetを考えて書くのにかえって時間がかかる場合があります...

すぐにEmmetが思い浮かばない場合は、複雑にならない程度で展開し、行の複製などを使うのがおすすめです。

Emmetにこだわりすぎずに使いましょう！

03. 【Emmet略語の展開】 CSS基本編



emmet4_css基本

04:29

CSSのEmmetの基本の書き方は、「**プロパティ名(省略形):値(省略形)**」となります。また「**:**」は省略して書くことができるプロパティが多いです。プロパティと値を1文字2文字ずつ入力することで、ある程度は使いこなすことができます。うまく展開できないプロパティについては、[チートシート](#)を見ながら覚えていきましょう！

- ✓ **p10** → **padding: 10px;**
- ✓ **fz16** → **font-size: 16px;**
- ✓ **m:a** → **margin: auto;**
- ✓ **df** → **display: flex;**

次のセクションに進む

04. 【Emmet略語の展開】 CSS応用編



emmet5_css応用

07:45

値の複数指定

CSS

p10-20-30-20

↓

padding: 10px 20px 30px 20px;

CSS

w10+h20

↓

width: 10px;

height: 20px;

次のセクションに進む

05. Emmetアクション① バランス内側・外側

✓ 動画目次

- ✓ 0:00 ~ バランス外側
- ✓ 7:30 ~ バランス内側



emmet6_emmetアクション1

08:29

バランス外側（おすすめ：★★★★★）

現在のカーソルや選択位置の外側のタグをまとめて選択できます。

バランス内側（おすすめ：★★）

現在のカーソルや選択位置の内側のタグをまとめて選択できます。
バランス外側の方が使いやすい場面が多いです...

次のセクションに進む



04:49

1ずつ減少・増加（おすすめ：★★★★★）

数字の値を1刻みに増加・減少できます。

CSSの値の調整におすすめです！もちろんHTMLで使用することもできます。

10ずつ減少・増加（おすすめ：★★★）

数字の値を10刻みに増加・減少できます。

CSSの値の調整におすすめです！もちろんHTMLで使用することもできます。

0.1ずつ減少・増加（おすすめ：★★★）

数字の値を0.1刻みに増加・減少できます。

次のセクションに進む

07. Emmetアクション③ ラップ変換・タグの更新・数式の評価

✓ 動画目次

- ✓ 0:00 ~ ラップ変換
- ✓ 3:35 ~ タグの更新
- ✓ 5:22 ~ 数式の評価



emmet8_emmetアクション3

ラップ変換（おすすめ：★★★★★）

選択部分を特定のタグで包むことができます。

VS Code拡張機能の「**htmltagwrap**」でも同じことができるので、使いやすい方でOKです。

タグの更新（おすすめ：★★★）

divタグをsectionタグに変更したい場合などに要素を更新することができます。

VS Code拡張機能の「**Auto Rename Tag**」でも同じことができるので、使いやすい方でOKです。

VS Codeに拡張機能をあまり入れたくない人にはEmmetアクションがおすすめです！

数式の評価（おすすめ：★★）

単純な数式を計算してくれます。

使う場面は限られますが、慣れてる人にとっては便利な機能です！

[次のセクションに進む](#)

08. Emmetアクション④ イメージサイズの更新・行のマー

ージ

✓ 動画目次

- ✓ 0:00 ~ イメージサイズの更新
- ✓ 2:37 ~ 行のマージ



emmet9_emmetアクション4.mp4

04:15

イメージサイズの更新（おすすめ：★★★★★）

imgタグにwidth属性とheight属性を付与してくれます。
レイアウトシフト対策のため、imgタグにはwidth属性とheight属性を指定することが推奨されています。

Cumulative Layout Shift の最適化

【徹底解説】imgタグのwidth/height属性は絶対に指定した方がよい

行のマージ（おすすめ：★★）

HTMLの複数行を一行に結合するEmmetアクションです。
使用頻度はあまり多くないため、ショートカットキーを割り当てなくても問題ありません。

次のセクションに進む

09. 【おまけ！】おすすめのVS Codeキーバインディング設定



04:13

Emmetから少し話が逸れますが、コーディングが早くなるためのVS Codeのおすすめ設定を紹介します！

キーバインディング設定とは、特定のキーボードキーの組み合わせに、特定のアクション（コマンド）を割り当てる設定のことを指します。Macの場合**Cmd + C**を押すと「コピー」コマンドが実行されるようなイメージです。

VS CodeにはEmmetアクションの他にも様々なコマンドが用意されていて、そのコマンドの中にはキーバインドが標準で割り当てられていないコマンドも多くあります。便利なコマンドにキーバインディングを追加して、ショートカットキーから使えるようにしていきましょう！

次のセクションに進む

10. 【おまけ！】 その他おすすめのVS Code設定



emmet11_おすすめ設定

04:40

header-logoのようなハイフンで繋がれた単語をダブルクリックで選択した場合、「 - 」で単語が区切られて選択されます。

単語の区切りから「 - 」を抜くことで、**header-logo**をダブルクリックで一括選択できます。

次のセクションに進む

11. 困ったらまずは「よくある質問」をご覧ください！

✓ よくある質問

✓ 本記事に関するよくある質問はこちら（※ 現時点で存在しません）

✔ よくある質問全般

次のセクションに進む